

令和元年度事業報告

*親子のふれあいの場づくりと、

子育てに悩む親の支援に関する事業*

1 もんぜんぷら座こども広場じゃん・けん・ぽん	回数	参加人数
I 実施事業		
1 子育て中の親とこどもの交流に関する事業		
(ア) 手形をとりませんか? 毎月約1週間	12回	286人
(イ) ねんねの会 毎月2回	21回	203組
(ウ) 白バッチのおしゃべり会 4～9月毎月2回、10月から1回	18回	233組
(エ) オレンジバッチのおしゃべり会 9月から毎月1回	5回	85組
上記の他、毎日11時30分と14時から「手あそび」や「うた」「体を使ったあそび」などを行った。 0		
2 子育てに関する相談		
ア 子育てコンシェルジュ		
月・火・木・金・土		
イ おしゃべり会の開催		
・ 年齢別おしゃべり会		
0歳児	5回	85組
1歳児	18回	233組
2歳児	1回	9組
・ 転妻の会	3回	67組
・ 長野市転入者子育て交流会 5/29, 7/12, 10/26 (長野市子育て支援課と連携)	3回	186組
ウ 専門家相談		
・ 「こどものこころとからだの相談室」小児科医(第1木)14時～16時	9回	35人
・ 「歯科相談」 歯科医師 月1回不定期	12回	110人
・ 「お食事なんでも相談」栄養士1名(第1, 3木)10時30分～15時	20回	114人
・ 「妊娠・出産・母乳相談」助産師3名(第3金)12時30分～14時30分	11回	121人
・ 「お母さんの心の相談室」(第2土)	8回	15人
・ 「療育相談」療育コーディネーター 月1回 10時30分～14時	10回	23人
・ 「就業相談」女性就業相談員、女性就業アドバイザー(第2金)	12回	23人
・ 「ママのための心の健康相談」臨床心理士	10回	18人
エ 子育て相談(相談内容件数) 毎日	毎日	
保育士: 1,627件		1,627件
コンシェルジュ: 908件		908件
3 子育てグループ等の育成		
ア 子育てグループへの遊びなどの指導者派遣		
・ 第三地区「サンサン広場」	9回	91組

	・ 浅川社会福祉協議会アップルキッズ	2回	187人 12組 27人
	・ 第1地区子育てサロン 11月28日	1回	6組 12人
イ	子育てグループへの活動スペースの提供	19回	295人
ウ	子育てグループの紹介 「長野市子育て支援ガイドブック」をホール内に設置すると共に問い合わせに対しては随時対応した。		
エ	子育てグループ代表者会議の開催	2月13日	4組
4	子育てに関する情報の提供		
ア	子育て情報の掲示板の活用 ・利用者からの情報や子育てグループが製作している情報誌等を設置		
イ	子育てに関するイベント、団体の情報の掲示 ・イベント情報の掲示板を活用し、長野市内にとどまらず子育てに関するNPOグループの情報を掲示。		
5	あそびに関する指導及び助言 子育て中の親とこどもの交流に関する事業に含む		
6	子育て情報誌の発行 子育て情報誌「じゃん・けん・ぼん」の発行（隔月）6回発行	6回	13200部
7	子育て講座、イベントの開催		
ア	子育て講座		
	・ 子育てお助けセミナー		
	歯科医師・衛生士のお話	6月6日	16組
	乳幼児を持つ家庭の災害時への対応について	6月21日	25組
	子どもの夏の肌のお手入れについて	6月16日	22組
	保育所・幼稚園選びについて	6月27日	57組
	妊娠中のお口の変化と生まれてくる赤ちゃんの健康の関係(2回)	6月25日	6組
	乳幼児とアレルギー	8月29日	26組
	子どものための応急手当（長野市消防局）	9月10日	25組
	子どもの予防接種	9月12日	10組
	冬の感染症の対応について	11月19日	14組
	マタニティ歯科の重要性について	2月27日	1組
	・ プレネイタルミーティング 毎月1回 12回	12回	61組
	・ ノーバディズ・パーフェクト講座 2コース 6月、9月	12回	54組
	・ わんぱく散髪講座	2回	29組
	・ アートプログラム（絵具でかきかき）	5回	64組
	・ プレママ・プレパパのためのペアレンティングセミナー 3回	3回	22組
	・ 親子で絵本タイム 月1回	11回	45組

イ	ながのわくわくパパ講座（実行委員会：スマイルパパ部）		
	第1回「体を使ってのびのび遊ぼう！～家族で公園デビュー～」	5月19日	10組 32人
	城山公園ふれあい広場		
	第2回「パパスイッチを探そう！～ママと違うところで勝負してみよう」	6月12日	3人
	座学：18：00～		
	第3回「子育て作戦会議！～俺の子育てキャッチフレーズ～」座学18：00	7月10日	5人
	第4回「家族でアウトドアを楽しもう！～アウトドアで家族と楽しく過ごす極意～」 昭和の森公園	9月8日	13組 30人
	第5回「長野市子ども・子育てフェスタ～親子で遊ぼう～」	9月23日	
	木の積み木、自然物あそび		
	第6回「パパのためのパパツとランチ料理教室」	11月10日	7組 14人
	ふれあい福祉センター		
	番外編「パパカママカアップ講座 ～赤ちゃんと遊ぼう！！～」	8月16日	7組
		1月13日	15組
ウ	イベント		
	・ じゃん・けん・ぼんバースデイ	6月1日	23組
	・ 親と子の歯のつどい	6月6日	40組
	・ 七夕まつり	7月4日	30組
	・ ミニミニ運動会	10月4日	35組
	・ おたまじゃくしミニコンサート 5月7日、8月23日、10月26日	3回	101組
	・ クリスマス会	12月20日	75組
	・ クリスマスコンサート 長野フィル音楽ボランティア	12月22日	30組
	・ 豆まき大会	2月1日	91組
	・ 冬のあそび広場	2月8日	41組
		9日	54組
8	訪問型子育て支援事業		
	妊娠期～6歳未満の子どものいる家庭へ途切れのない支援を行った。		
	・ スキームの状況		
	基本：オーガナイザー2人、登録ホームビジター45人(活動HV30)		
	産前：オーガナイザー1人、登録ホームビジター26人(活動HV22)		
	・ 利用者の状況		
	新規利用者：50人 基本48人、産前2人		
	延べ訪問回数444回 オーガナイザー(46)＋ビジター(398)		
	・ ホームビジター養成講座 7人	9日	7人
	令和元年5月16日～6月27日		63人
	・ 産前産後支援ホームビジター養成講座 6人	2日	12人
	令和2年1月23日、30日		
	・ ホームビジターフォローアップ講座	6回	95人
	平成31年4月15日(訪問事例の検討)、6月7日(転勤族家庭の理解)、8月28日(5周年記念フォーラム)、10月12日(台風のため中止)、12月12日(災害ボランティアの振り返り)、令和2年2月17日(傾聴)、3月5日(精神疾患の保護者のいる家庭の理		

<p>解)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ホームスタート・ながのこどもの城5周年記念フォーラム」 ひとり親家庭への支援 長野市子育て支援課 小山 陽子氏 児童虐待の現状と地域での支援 長野県中央児童相談所 山室 京子氏 	1回	29人
<p>9 利用者支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てコンシェルジュを配置し、子育て支援の情報提供等を行った。 月・火・木・金・土 ・利用者の状況 利用者数：389人 相談件数：908件 ・相談手段の状況 面接…373人 電話…15人 訪問…1人 ・対応件数：515件 内訳 情報提供…414件、他の支援につなぐ…89件 同行支援…3件、その他…9件 傾聴…500件 		
<p>10 その他子育て支援に関すること</p> <p>ア 世代間交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・折り紙講座（シニア講師） 月1～2回 ・手話で歌おう 年2回 	20回 2回	173組 17組
<p>イ 出前講座（講師依頼された）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援担当職員研修及び子育て支援員現任・サポート研修講師 「地域子育て支援拠点事業における相談業務について」 5月24日 ・長野県立短期大学生活科学科「地域における歯科と栄養士の連携」 5月16日 ・文化学園長野高等学校3年生「ソロプチミスト長野一みすず」依頼 2月3日 		
<p>ウ リユースマーケット</p> <p>毎月 月末1週間</p> <p>災害支援のための緊急リユースマーケット 10月21日～24日</p>		
<p>エ ボランティアの受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルシアターの開催（のびのびはらっぱ） 4回 60組 ・ばぶちゃんからのおはなし・わらべうた（語り） 月1回 12回 114組 ・ベビーマッサージ 11回 150組 ・おもちゃ病院の開催 11回 328組 ・みんなで歌おう（長野少年少女合唱団） 7回 78組 ・絵本の読み聞かせ（キャッチボール隊） 8回 95組 ・交通安全のおはなし 6回 89組 ・マザーグースの手遊び 6回 80組 ・世界の言葉（ヒッポファミリークラブ） 4回 56組 ・音となかよし（長野音楽療法研究会） 3回 62組 ・ららら歌いましょう！ 4回 74組 ・SBCアナウンサーによる読み聞かせ 1回 30組 ・ミニ・コンサート 1回 50組 長野フィルコンサート 		

<ul style="list-style-type: none"> お姉さんといっしょ スズキメソードバイオリンコンサート 上松神楽囃子保存会 	2回	37組
	1回	18組
	2回	23組
<p>* ボランティアの受け入れ 社会人 625名、 学生 282人、 合計 907人 (サマーチャレンジボランティア、地域まるごとキャンパス 87人を含む)</p>		
オ 出張広場		
<ul style="list-style-type: none"> ゆりかごの会 月1回 第3金曜日 イーストプラザ コミュニティルーム 大勢の人のいる所に来られないお母さんのための広場を開催。 あそびましょう (東部保健センター) 月2回 じゃん・けん・ぼんへなかなか来られない地域東部保健センター に出向き、「あそびましょう」を開催。 ふたご・みつご広場 (北部保健センター) 月1回 (第1月曜日) 長野市保健所との協働事業、北部保健センターと共催。多胎児親 子向けの遊びの広場を運営。 	12回	187人
	24回	787人
	12回	95組 292人
カ 子育て中のお母さんのためのリフレッシュ講座	2回	37組
<ul style="list-style-type: none"> 親子ヨガ 		
キ 地域連携事業		
<ul style="list-style-type: none"> 善光寺花回廊 5月3, 4日 権堂七夕祭りに参加 7月20日～8月7日 ながのびんづるに授乳・おむつ替え場所として参加 8月3日 灯明まつりに参加 2月6日～11日 ながの子ども・子育てフェスティバルに参加 9月22, 23日 地域まるごとキャンパス 2019 活動フィールドとして参加 主催 ながの協働ねっと, (特非) 長野県 NPO センター 長野県立大学、長野清泉高校 7名、各3日 延べ22日 		
II その他		
(ア) 教育機関との連携		
<ul style="list-style-type: none"> 長野市キャリア教育推進事業「赤ちゃんだっこ」 7学校 21学級 参加生徒数 673人 松代中学校 4学級が台風 19号災害により中止 信州大学工学部建築学科 3年生 長野県立大学健康発達学部こども学科長野県短期大学幼児教育学科 「初めてママとねんねちゃんのおしゃべりカフェ」 長野県立大学健康発達学部こども学科 「新米ママ&パパのための子育て講座」 清泉女学院大学看護学部 多職種連携と地域フィールドワーク 長野看護専門学校臨地実習 母性看護実習 34名 各2日 長野清泉女学院短期大学 二方ゼミ 	21学級	115組
	6月11日	75人
	4回	86人
	2回	8人
	6月22日	8人
	22日	68人
	7月11日	11人
	12月12日	10人

<ul style="list-style-type: none"> つくば開成高校 乳幼児ふれあい交流 	1月9日	5人
	1月16日	6人
<ul style="list-style-type: none"> 芹田小学校6年3組 	12月5日	31人
(イ) 行政等との連携		
<ul style="list-style-type: none"> 長野市マリッジサポート課 「ライフプランニング啓発親子の触れ合い体験」 	10月16日	15組
<ul style="list-style-type: none"> カフェまんまる・信濃美術館 「わたしたちの美術館を考えよう」 	10月13日	4組
<ul style="list-style-type: none"> もんぜんぷら座防災訓練に参加 	年2回	2回
<ul style="list-style-type: none"> もんぜんぷら座防災訓練に参加 		16人
(ウ) 視察・見学		
<ul style="list-style-type: none"> 須坂市、上田市、小諸市社協、損保フォールディングス、NTTドコモ 		5件
<ul style="list-style-type: none"> 取材に協力 信濃毎日新聞社(2回)、読売新聞社(1)、長野市民新聞(5回)、週刊長野(4回)、SBC信越放送(6回)、NHK長野(4回)、テレビ信州(5回)、長野放送(6回)、長野朝日放送(1)INC(1)、長野市広報課(1) 		36件
<ul style="list-style-type: none"> 取材に協力 信濃毎日新聞社(2回)、読売新聞社(1)、長野市民新聞(5回)、週刊長野(4回)、SBC信越放送(6回)、NHK長野(4回)、テレビ信州(5回)、長野放送(6回)、長野朝日放送(1)INC(1)、長野市広報課(1) 		89人
(エ) 台風19号災害支援への協力		
<p>法人の実施した長野市北部スポーツ・レクリエーションパークにおける子どもの居場所の運営に協力し、子どもへの支援を行った。</p> <p>10月16日～10月31日 幼児98名、学童653名、中学生17名 11月1日～11月30日 幼児179名、学童658名、中学生78名</p>		
(オ) 新型コロナウイルス感染拡大防止による休業		
<p>令和2年2月28日付保育・幼稚園課長通知「新型コロナウイルス感染拡大防止のための地域子育て支援センター及びこども広場の対応について(通知)」により、令和2年3月3日(火)から3月31日(火)まで休業した。</p> <p>電話による育児相談(子育てコンシェルジュを含む)、面接が必要な場合には、個別に判断して個別面談を行った。</p> <p>面接・・・5件、電話相談・・・11件 妊娠期への個別対応・・・7件</p> <p>休業により、子どもと保護者が孤立化しないよう、ブログ・フェイスブックで動画や工作等を配信し大勢の人に喜ばれた。</p> <p>フォロワー数、・・・14,624人(3月31日現在)</p>		
Ⅲ 令和元年度利用者数		36,786人
乳幼児数		16,261人、小学生 365人
大人		20,160人
令和元年度新規登録者数		1,765人

2 長野市ファミリー・サポート・センター			
<p>長野市内における育児の援助を受けたい者（依頼会員）と育児の援助を提供するもの（提供会員）を会員として登録し、会員間による育児の相互援助活動を支援し、仕事と育児を両立できる環境を整備し、地域の子育て支援基盤を整備することにより、保護者等の福祉の増進、及びこどもの健やかな育ちを促進した。</p>			
<p>1 実施事業</p> <p>ア 入会説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員登録のために月1回開催 ・窓口入会 ・提供会員向け入会説明会を養成講座前月に年2回開催 		14回 随時	113人 57人
<p>イ 入会者数 188人</p> <p style="padding-left: 100px;">依頼会員 165人、提供会員 18人、両方会員 5人</p>			
<p>ウ 講習会</p> <p>提供会員・両方会員養成講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・援助活動をするために、知識等を習得する講習会 <p style="padding-left: 40px;">年2回（1講習5日間）開催</p>		7/5～7/11 2/12～2/18	延べ61 116人
<p>エ 研修会・会員交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供会員・両方会員研修会・懇談会 ・交通安全教室 講師 交通安全指導センター 		1月29日	7人
<ul style="list-style-type: none"> ・ふぁみさぼひろば・全体交流会 ・おやつ作り教室 権堂イーストプラザ ・初めてのアート じゃん・けん・ぽん会議室 ・ワンプレートランチ ふれあい福祉センター 		6月22日 8月28日 11月9日	14人 14人 4人
<p>オ 活動件数 2,703件（内 病児・病後児 2件）</p> <p style="padding-left: 40px;">（内 事前打ち合わせ件数 71件）</p>			
<p>会員数 1,901人</p> <p style="padding-left: 40px;">依頼会員 1,439人、提供会員407人、両方会員55人</p>			
<p>病児病後児登録者 358人</p> <p style="padding-left: 40px;">依頼会員 317人、提供会員 30人、両方会員11人</p>			
<p>カ 視察・見学</p> <p style="padding-left: 40px;">小諸市社会福祉協議会 8月8日</p>		8月8日	1人
<p>2 日常業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依頼会員のサポート依頼を受け、提供会員を紹介しコーディネート ・提供会員から送られてくる援助提供書の管理、情報処理 ・会員情報の管理 ・会員募集 <li style="padding-left: 20px;">週刊長野・長野市民新聞等に取材に協力 ・広報活動…住民自治協の福祉ワーカーを訪問（更北地区） ・3か月毎に保育・幼稚園課への活動状況の報告 			

3 子育て中のお母さんのためのリフレッシュ講座		
お母さん達の要望を取り入れた内容で、託児つきで講座を開催しリフレッシュできる機会とした。 ・ 親子ヨガ 講師 山口 有佐	10月31日 2月14日	20組 17組
4 長野県立大学健康発達学部こども学科・長野県短期大学幼児教育学科・長野市との連携事業		
長野県立大学健康発達学部こども学科長野県短期大学幼児教育学科金山ゼミと「初めてママとねんねちゃんのおしゃべりカフェ」を開催した。 場所：長野県立大学こども学科「ひろば」 時： 7月3日(水)、10月16日(水)、12月18日(水)、1月15日(水) 事前打ち合わせ 5月15日	4回 1回	親子 86人
5 休日マタニティセミナー (長野市保健所との協働事業)		
1 日 時：毎月第3日曜日 10:30～16:00 2 会 場：もんぜんぷら座こども広場 3 スタッフ：助産師、管理栄養士、保健師等7人 4 対 象 第1子出産予定で妊娠15週以上の妊婦とその夫(家族)のべ173組(先着順) 5 内容等 ・助産師の講話(妊娠中に準備しておきたいこと、パパも知っておきたい母乳育児)、管理栄養士の講話(妊娠中の食事)試食会(食事の基本)、子どもがいる家庭、プレママ(食事について、産前産後の体、抱っこ紐の使い方)、プレパパ(男の育児、体験談、パパ講座)、赤ちゃんのお世話、沐浴など体験型のセミナーを実施。 ・コロナウィルス感染拡大防止の為3月は集団でのセミナーは中止。 希望者には、田中助産師が個別指導を実施。	11回 参加者 ママ パパ 3月7日 3月15日	172組 174人 172人 2組 5組
6 プレネイタルミーティング		
妊娠中の漠然とした育児不安を明確にし、産後2ヶ月で育児のパートナーとなる小児科医と知り合うことにより小児科医との関係に抵抗をなくす。小児科医から育児の具体的な内容を教わり、小児の成長や子育てに関する知識を得ることで育児に自信をつける。そして虐待などの予防となる目的で開催。 毎月1回開催 担当 小児科医2名(交代)、助産師1名(夜間開催・・・2回)	12回	61人
7 ホームスタート事業		
妊娠期～6歳未満の子どものいる家庭へ途切れのない支援を行った。 ・スキームの状況 基本：オーガナイザー2人、登録ホームビジター45人(活動HV30) 産前：オーガナイザー1人、登録ホームビジター26人(活動HV22) ・利用者の状況		

<p>新規利用者：50人 基本48人、産前2人 延べ訪問回数444回 オーガナイザー(46) + ビジター(398)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームビジター養成講座 7人 令和元年5月16日～6月27日 ・産前産後支援ホームビジター養成講座 6人 令和2年1月23日、30日 ・ホームビジターフォローアップ講座 平成31年4月15日(訪問事例の検討)、6月7日(転勤族家庭の理解)、8月28日(5周年記念フォーラム)、10月12日(台風のため中止)、12月12日(災害ボランティアの振り返り)、令和2年2月17日(傾聴)、3月5日(精神疾患の保護者のいる家庭の理解) ・「ホームスタート・ながのこどもの城5周年記念フォーラム」 日時：8月28日(水)13:30～15:30 場所：もんぜんぷら座802会議室 内容： ひとり親家庭への支援 講師：長野市子育て支援課 小山 陽子氏 児童虐待の現状と地域での支援 講師：長野県中央児童相談所 山室 京子氏 	<p>9日 7人 63人</p> <p>2日 12人</p> <p>6回 95人</p> <p>1回 29人</p>
---	--

8 居場所の運営を通じた子育て・子育て支援事業

<p>長野市中心市街地権堂イーストプラザを会場に、様々な悩み(保護者の病気、生活困窮、ひとり親、障がい等)を持つ保護者や子ども達が気軽に通い、「相談や交流」「学習支援」「食事の提供」等が受けられる常設の居場所をつくり、子どもや子育て家族の孤立を解消し、負担の軽減を図った。</p> <p>また、運営は、地域の商店街や高齢者、行政等と連携して行い、「地域全体で子育て」の意識を醸成し、安心して安全に子育てができる環境や、子どもが健やかに成長できる体制・ネットワークづくりをしている。</p>	<p>事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子育て中の保護者の居場所の運営 第1, 3火曜日 午後1時30分～3時 ・子育て相談、講座、サロン等の開催 2 こどもカフェの運営 第1, 3火曜日、第2金曜日(9月から) 午後4時～8時 ・学習支援、悩み相談、食事提供 3 思春期相談の運営 第3火曜日 午後4時～8時 4 2月は、台風被災者に対しても支援を行った。(日曜日3日) 5 3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会 	<p>30回</p> <p>参加者数 ピーカーぶー 40組</p> <p>学習支援 249人 食事支援 347人 思春期相談 104人 ボランティア 233人</p>
--	--	---

9 台風19号被災者支援事業

<p>令和元年10月12日～13日に長野市に甚大な被害をもたらせた台風19号により被災した児童やその家族へ子どもの居場所を設置し一時預かり・見守り支援をじゃん・けん・ぼんスタッフとHVのボランティアと行った。10月19日からは、(特非)チャイルド・ファンド・ジャパンと(公社)シャンティ国際ボランティア会と連携し行った。</p> <p>10月16日～11月30日 長野市北部スポーツ・レクリエーションパーク 12月1日～22日 古里公民館(土曜日)、古里児童センター(日曜日) 令和2年1月12日～2月22日 古里児童センター(日曜日)</p>
--

・一時預かり・見守り支援

期日	託児数			スタッフ	ボランティア				チャイルドフ アンド	シャ ンテ イ
	幼児	学童	中学生		HV	一般	学生	計		
10月16日 ～31日	99	654	17	56	58	22	48	128	9	14
11月1日 ～30日	179	531		42	11	37	18	66	22	48
12月1日 ～22日	56	165		21	6	8	18	32	5	6
1月12日 ～31日	12	2		6	0	6	0	6	2	2
2月1日 ～29日	19	55		10	0	3	1	4	0	0
合計	365	1407	17	135	75	76	85	236	38	70

・学習室支援

期日	学習室			スタ ッフ	ボランティア				チャイルドフ アンド	シャ ンテ イ
	小学生	中学生	高校生		H V	一般	学生	計		
11月1日 ～30日	127	78	29	42	0	0	18	18	9	14

10月27日より、北部スポーツ・レクリエーションパークの一角に学習室を作り支援した。

- ・コロナウイルス感染拡大防止の為、長野市より古里児童センターが借りられなく、また不特定多数の人が集まる活動の中止要請により活動を休止した。）
- ・長野市大町西厳寺にて市社協が開催した子育て広場を支援
1月31日 大人17人、子ども12人
2月18日 大人17人、子ども12人

10 プレママ・プレパパのためのペアレンティングセミナー (清泉女学院大学看護学部との連携事業)

休日マタニティセミナーで行っている知識や技術の伝達だけではなく、親になることはどういうことか、育児期の夫婦の関係性の変化やその中でお互いにどの様に協力し合っていけばいいのかを考える機会とした。

担当：田中助産師、清泉女子大学看護学部

内容：・先輩パパ・ママの体験談

・産後クライシスの回避法についての講話

・夫の妊婦体験

・保育所・幼稚園についての情報提供（子育てコンシェルジュ）

参加者数：

6月22日・・・ママ7名、パパ5名

9月7日・・・ママ8名、パパ7名

11月30日・・・ママ4名、パパ3名

2月29日・・・新型コロナウイルス感染予防の為休会となった。

こどもの心とからだの相談事業

1 こどもの心とからだの相談室			
1	日時：毎月 第1木曜日 14時から16時		
2	会場：もんぜんぷら座こども広場相談室	9回	35件

あそび、体験に関する事業

1 ながの子ども・子育てフェスティバル			
	<p>子ども達の健やかな成長を願い、社会全体で子どもや子育てを支援する機運の醸成を図ることを目的とし、長野市こども政策課と子育て団体で実行委員会をつくり開催した。田中理事長実行委員長、こどもの城事務局として参加した。</p> <p>期日 令和元年9月22日、23日 場所 長野市役所西側広場 桜スクエア、第一庁舎1階 主催 子ども・子育てフェスタ実行委員会 構成団体として参加（理事長 実行委員長、事務局） 参加団体数 22日37団体、23日38団体 来場者数 22日2,200人、23日1,800人 参加内容 こども広場じゃん・けん・ぼんとして参加し遊びの提供等を行った。わくわくパパ講座グループも参加し、木の積み木、自然物を用いた遊びを提供した。</p>		
2 食育講座			
1	会場：権堂イーストプラザコミュニティールーム①		
2	参加者：子育て中の保護者、小学生		
3	内容：ながのこどもわくわくカフェ、 ぴーかーぶー・・・離乳食講習会、クリスマス料理、 食事支援の場で実施・・・献立内容、栄養トピックス等	2	8組
3 冬のあそび広場2020			
	<p>もんぜんぷら座で開催されるフェスタもんぷら2020は中止になり、広場独自で行った。</p> <p>1 場所：じゃん・けん・ぼん 2 日時：令和2年2月8日、9日 8日：スタッフによる「親子で絵本タイム」「連弾・音あそび」、上松神楽保存会による獅子舞により伝統芸能に触れる機会ともなった。 9日：スズキメッソード「親子で楽しむミニコンサートとリズムあそび」、スタッフによるお手玉、あやとり等の伝承遊び、紙コップで「お楽しみ工作」を行った。 8、9日の2日間、電車・車コーナーを拡大したところ、男の子たちが大喜びであった。</p>	2日	95組

* こどもの活動に取り組む人材育成事業 *

1 中高生の子育て理解講座の開催			
	会場：もんぜんぷら座 サマーチャレンジボランティア期間 2 日間の中で開催した。	18 人 各 3 日	延べ 54 人
2 地域まるごとキャンパス ～高校生以上の学生の学び・体験・参加を支えるプロジェクト～			
	高校生以上の学生に、地域・社会づくりの担い手となりうる「市民性」を育むことをねらいとした活動に、短期フィールドとして参加。 こども広場 じゃん・けん・ぽん 7 名 延べ 22 日	7 名	22 日
3 ユースリーチへの参加			
	地域に愛着を持ち、地域のために活躍する若手の人材育成を目指して、長野市周辺の高校生及び大学生を対象に、地域課題の解決に向けて活動する学生のコミュニティ「youth reach」に活動フィールドとして参加。 8 名		

* こどもの文化芸術に関する事業 *

1 こどものアートプログラム			
	絵の具でかきかき 講師 母袋 京子 対 象 0 歳～3 歳児とその保護者 開催日 奇数月 開催場所 じゃん・けん・ぽん活動室	5 回	64 組

* 子育て情報誌の交流促進や、子育て情報誌の発行事業 *

1 子育て情報誌じゃん・けん・ぽんの発行			
	子育て・子育て支援の情報提供や交流を目的に、子育て情報誌じゃん・けん・ぽんを発行し、広場利用者や行政、保健センター、支援センターに配布し、広報した。 発行：94 号、95 号、96 号、97 号、98 号、99 号を発行した。	6 回	各 2, 200 部
2 ホームページによる情報提供			
	日々情報を更新。また、昨年に引き続き「じゃん・けん・ぽん日記（ブログ）コーナー」を設け、スタッフが交代で毎日更新した。 3 月 3 日からは、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、不特定多数の親子が集まるこども広場は休業となり、あそびに来れない乳幼児を持つ親子のために、日々の活動と同様な手遊び等の動画をフェイスブックに、またブログを毎日発信した。 3 月 3 日～31 日動画閲覧数：14, 152 件の閲覧があった。		

3 週刊長野への情報提供			
	週刊ながのへじゃん・けん・ぼん便り「子どもも親も「いきいき」として、理事交代で、月1回子育て・子育て支援の情報の提供をした。 12回 12回	12回	
	モナミ、ほっとパル等へも情報の提供をした。		

子育てに関わる各種グループや、機関団体との交流促進事業

1 長野看護専門学校			
	長野看護専門学校母性保健学講座の臨地実習の場として連携。 36名 2日 述べ72名		
2 赤ちゃんだっこ			
	乳幼児とその保護者が長野市内の中学校に出向き、幼児とのふれあいを通して、幼児に関心を持つとともに、自分の成長や家族・家庭、幼児の発達と生活について関心と理解を深め、家族や幼児に積極的にかかわることができるようにした。また、これからの生活を展望して、課題をもって家庭生活をよりよくする態度を育成する機会とした。 7中学校 21学級 松代中学校4学級が台風19号災害により中止となった。	21学級	115組
3 あそびましょう			
	もんぜんぷら座こども広場「じゃん・けん・ぼん」に出て来にくい東部保健センター地域に出向き、地域密着の保護者の育児支援を保健センター保健師、豊野東保育園支援員、主任児童委員と連携し行った。 1 開催日 毎月第2、4木曜日を中心に月2回 2 開催場所 長野市東部保健センター 3 対象 1歳から3歳までの未就園児とその保護者 4 内容 手遊び・体操、ワンポイントアドバイス *台風19号被災により、保育所支援センター、公民館の子育て広場等が休止になり、秋以降の出席者が多かった。3月は新型コロナウイルス感染防止の為、中止となった。	22回	親子 787人
4 ふたご・みつご広場			
	長野市保健所との協働事業、北部保健センターと共催。 多胎児親子向けの遊びの広場を長野市民生児童委員協議会主任児童委員部会員のボランティアと運営した。 日時 毎月第1月曜日 9時30分から11時 3月は新型コロナウイルス感染防止の為、中止となった。	11回	95組 親子292人
5 第三地区「サンサン広場」			
	第三地区まちづくり協議会主催の未就園児を持つ母親のストレス解消するための「子育てサロン」の運営を支援した。また、地域の方々を子育て・子育てボランティアとして育成した。 毎月 第2木曜日	9回	91組 親子187人

6 地域との連携		
<p>中心市街地を中心に権堂町等地域の行事に積極的に参加した。</p> <p>5月3, 4日・・・善光寺花回廊 7月20日～8月7日・・・権堂七夕まつり 8月3日・・・ながのびんずる授乳・オムツかえの場所として参加 2月6日～11日・・・灯明まつり</p> <p>第三地区住民自治協議会と連携し、「サンサン広場」「ながのこどもわくわくカフェ」を運営し、地域の乳幼児から思春期の子ども、子育て家庭を支援した。</p>		
7 長野労働局との連携		
<p>長野労働局が開催した「子育て女性に対する就業支援事業」における受講者の託児を実施した。</p> <p>12回</p>	12回	43人

チャイルドライン事業

チャイルドライン	
<p>1 チャイルドラインながのの運営 週2日、月・水曜日の午後4時から午後9時まで、子どもからの電話を受け付けた。</p> <p>(1) 「第17期受け手養成講座」兼 受け手支え手継続研修 (全12回) 8/31～1/25 17期生12名、参加会員10名</p> <p>(2) 受け手支え手継続研修 (全6回) 5/26 長野県弁護士会 子どもの日シンポジウム 「18才は大人?～少年法適用年齢引き下げ問題を考える」 6/16 子どもを虐待から守る会 児童虐待防止研修会 「混乱するしつけ」西沢 哲 (山梨県立大学教授) 11/3 NPO 法人子ども・人権・エンパワメントCAP ながの講演会 「しつけと体罰」森田ゆり (エンパワメント・センター主宰) 11/17 CL うえだ講演会 「子どもの自殺の現状と課題」清水 康之 (NPO 法人ライフリンク代表理事) 3/28 「チャイルドラインの聴き方、スキルアップ」</p> <p>(3) 運営委員会・交流会 (全6回) 6/22、7/20、8/31、11/30、1/25、3/28</p> <p>(4) 事務所の運営 専従者2名を置き、業務に従事</p>	
<p>2 広報 チャイルドライン事業を広く周知し、行政や地域の方々に理解、支援してもらうため、資料、実績、データの入ったパンフレットを作成し配付</p> <p>(1) 公開講座を実施。(全12回 8/31～1/25)</p> <p>(2) 出前講座を実施。 『チャイルドラインの現場から～電話の向こうの悩める子どもたち』(全5回) 5/15 2コマ、10/23 2コマ 信州大学教育学部4年生トピックセミナー</p>	

(3) 新聞等にボランティア募集記事掲載。

9/27 週刊長野新聞

(4) その他

・5/7 発行 長野の子ども白書

『ハイ！チャイルドラインです！子どもたちの通信手段の変化と相談』

・9/7 NPOと市民をつなぐ機関紙 まんまる

『こころの居場所はここにもあるよ。いつでも話していいんだよ』

・12/10 県立長野高校1学年NGP事業における教育活動フィールドワーク実施研究

・2/15 週刊長野新聞 コラム『体罰によらない子育てのために』

3 財政・渉外

・カード協賛金 7件

長野県小児科医会、(株)本久ホールディングス、栗田病院、(株)シューマート、
人とホスピタリティ研究所、中央タクシー(株)、(有)KBT

・寄付金 団体 4件、個人 12件

・賛助会費 団体 7件、個人 35件、登録会員 27件

・募金箱の設置・・・30か所

4 長野県チャイルドライン推進協議会の事業に参加・協力

・4/18 総会 @県庁

・4/28・6/17・9/12・1/29・3/19 運営委員会 年5回

・7/8・12/4 長野県庁・長野市役所へチャイルドラインカード・ポスター搬入

・2/16 清川輝基氏講演会

「スマホの落とし穴～今、子どもの体と心が危ない～」に参加

@諏訪

5 チャイルドライン支援センターの事業に参加・協力

・6/8・9 支援センター総会に出席

@東京

・8/22～9/4 夏のキャンペーンに参加 (開設日に14時～電話を受け付ける)

・7/6・9/25・12/15 エリア会議

@佐久

・2/8・9 全国運営担当者会議・臨時総会に参加

@東京

6 長野県等の会議に出席

・6/17・10/21 長野県SNSを使った相談事業連絡会議

@県庁

長野市の会議に出席

・7/24・2/17 長野市図書館協議会

◎ 事業の内容及び経費の配分

・「受け手」養成講座開講

・「受け手」「支え手」のための研修会を開催

・会員の全国会議、研修への参加

・事務局員の配置

・事務所諸経費(管理費、専用電話、光熱費他)

・チャイルドライン事業を地域、社会へ周知し、理解と支援を図ることを目的とした講演会の開催、パンフレットの作成と配布

・子どもへのチャイルドラインの電話番号お知らせのカード作成、配布

(チャイルドラインすわ、チャイルドラインうえだ、チャイルドライン佐久と連携、協力)

・長野県チャイルドライン推進協議会の事業への参加

・チャイルドライン支援センターの事業への参加

・運営に当たって必要が生じたもの

上記に掛かる必要経費

